



C.school 通信 vol.3

2022年7月号

トップニュース！

あつい…



定期試験、お疲れ様でした！

中学生の皆さん、定期試験お疲れ様でした！塾で「50時間以上」勉強した人は全部で12人。中3→7人。中2→4人、中1→2人でした。一年生は初めての定期試験。この機会を通して、小学校までの自分から一つ成長できた人も多かったのではないのでしょうか。ちなみに今回は小松川三中の二年生が特に数学で躍進をしました。前回から20点以上アップした人が4人！（+28点、+28点、+28点、+22点）。一人ひとりが、よく頑張りましたね。（関屋）

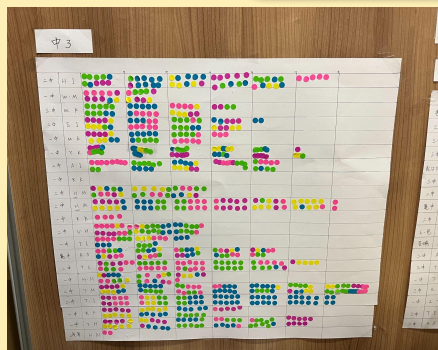
中2のTくん、数学の期末試験で20点アップ！

スポーツをやっている土日でも塾に来られず、まとまった勉強時間を確保できていなかったTくん。限られた時間の中で、すらの数学のテストに5回チャレンジして最後は目標を大きく超えて87点を取ってくれました。数学の計算問題に関しては、たくさん問題を解いて、見直して、ミスを減らしていくという作業が不可欠です。Tくんはそれをやりきった結果、期末試験で20点アップしました！今後に期待！（藤井）

高3生のGくん、模試の大幅偏差値アップ！

3月から大学受験講座（映像授業）を始め、週に4～5日C.schoolで勉強に励むGくん。特に現代文の授業にハマって、長文を「構造化」して読めるようになってきました。3科目の偏差値は3ヶ月で11アップ。いまは本人も課題意識を持つ英語と日本史に注力しています。特に英語は、中高生問わず、努力すれば必ず伸びる教科。単語と英文音読を続けた子たちはほとんど例外なく伸びています。「やり切る」ことを期待しています！（風間）

期末試験が終わりました！



今年度最初の定期試験が終わりました。C.schoolでは、試験期間に塾で勉強した時間をスタンプラリー形式で記録していく取り組みを行っています。スペースの都合上中3の分しか載せられませんが、みんなよく頑張りました。一番長い子で、80時間以上勉強していました（！）嬉しい結果も出ていて、今から次が楽しみです！（藤井）

7月の主な取り組みとお知らせ

<高校生>

夏期講習期間は毎朝受験生朝礼（単語テスト含む）を実施する予定です。高校1～2年生も参加可能です。また、7/29(金)は水橋講師による進路座談会を実施します。千葉大学合格までの道のりや大学生活についてお話しさせていただきます。

<小中学生>

- ・7月中に各ご家庭と定期面談を実施いたします。日程アンケートへのご登録をお願いいたします。
- ・7/21(木)～8/24(水)にて夏期講習を実施いたします。
- ・7/21(月)は海の日のためお休みです。

<小学生のみ>

「月曜日」にご通塾されている小学生のお子様は、不足分の振替が発生いたします。日程登録フォームにご登録ください。



<自由アンケート>
C.schoolに対するご意見・感想等のコメントがある方はこちらより、お願いします。

キャンペーンのお知らせ

C.school開講3周年を記念して、「お友達・兄弟姉妹紹介キャンペーン」「3周年キャンペーン」を実施します！詳細は別途チラシをご覧ください。



～ 教育の道をゆく～

最近、「楽しさ」というものについて改めて考えるきっかけがありました。「勉強は楽しくないから嫌い」とよく聞けれど、そこでいう楽しさとはどういうものだろう？

ある中3の生徒の話です。その子は、4月から今回の期末試験にかけて、展開・因数分解のチャレンジ問題(高校入試の難問)を毎回の授業の最後に解いてもらっていたのですが、最初の頃はイヤイヤ言いながら解いていたその子も、やっていくうちに楽しそうな顔をしながら「もっと難しい問題出してください」と言うようになりました。

この様子を見て、「楽しい」の中には「苦しい」が混ざっているという、楽しさの本質を垣間見たような気がしました。これは「苦しいことの後には楽しいことが待っているから頑張ろう！」という話ではなく、「楽しい」と感じているときには同時に「苦しい」も感じているということです。楽々とクリアできてしまうゲームなんて退屈ですよ。

勉強も同じです。自分が今できない問題に取り組んで、少し苦しみながらできるようになったとき、勉強の楽しさをようやく少し味わえる。少なくとも私はそうやって勉強の楽しさを味わってきました。みんなにも勉強の楽しさを味わってほしいなあ。(藤井)